

6月議会で質問を致しました。

○ダイジェストは、市広報の議会便りどうぞ。 ○詳細は、宇和島市議会のホームページにてどうぞ。
発言者の名前や発言内容(単語等)で検索できます。

【一般質問／一問一答形式】

1. 教育環境の充実について

- ①まず、宇和島市の子供たちがどんな状況にあるか、少年の非行の現況を問い、共通した危機意識を持って質問に入っていました。
- ②続いて、学力の面ではどうか、宇和島市の小中学校生の学力推移はどうか。全国平均や愛媛県平均との差がどの程度在るのか尋ねました。全国学力テスト※1の結果を尋ねたわけでは無いのですが、「昨年までの全国学力テストの結果は公表しない」「今年の結果については、県の教育委員会が各市町の教育委員会の意向を調整中」との答弁でした。(教育長)
- ③そこで、全国の先進的な政治リーダーが公表を求め、それに応じて公表した自治体があることや、公表の後に新たな取り組みをスタートするなど、正答率改善に成功した高知県の例を示し、我々議員へもデータは示されないのか問いました。残念ながら、我々にも、知らされないと言うことでしたので、では、我々は何を基に、子供たちの教育環境が十分に整備されているのか測れば良いのか、教育予算の過不足を判断するのに、何を根拠にすれば良いのかを問いかけてきました。
- ④続いて、生活態度や学力の基礎にある、生活習慣・学習習慣アンケート(学力テスト※1の中の)の結果を尋ねました。答弁で、自己肯定感が無い様子や、勉強時間の絶対量の不足を読みとれる数字がありましたので、この数字に南中の影響が存しないかと尋ねました。影響を認めた上で、南中に行く子供たちの数を減らして欲しいと思っているとの答弁がありました。(教育長)地域のリーダー的な子供たちの多くが南中に行く現状があるようで、客観的にどの程度の学力差があるか尋ねましたが、明確な答弁はありませんでした。そこで、市長に向け、学力の格差に留まらず、生徒の出身地域で発生している問題も含めて南中の影響をどう評価しているかを尋ねました。市長も、県に対して定員の適正可をお願いするなど、努力を続けたいと答弁されました。
- ⑤確かな学力、豊かな心、健やかな体の知・徳・体をバランスよく育てることを宇和島ではどう取り組んでいるか。例えば、南中で行われている「土曜授業」への取り組みをどうしていくか尋ねました。規則変更は完了しており、実施可能であると答弁がありました。(教育長)
- ⑥子供へだけでなく、教員へ目を向けた教育環境の整備はどう進んでいるか尋ねました。例えば、先生方の学内で使うパソコン。とても動きの遅い古いパソコンが多いというので改善を求めました。6月末までにグレードアップとのことでした。(後藤教育部長)(後日、確認を致しましたら、現場サイドで「このグレードアップは、とても十分なものとは言えない」とのことでしたが、直後の校長会において、現状についての不満や改善要望も出てきていないとのことでした。このギャップに問題有りと思いました。)
- ⑦特色ある学校づくり補助金(H25年度、総額で570万円)は、どのように使われているのか尋ねました。
- ⑧各学校の裁量で使えるお金はどのくらい在るのか、裁量はどこまで認められているのかを尋ねました。
- ⑨標準学力検査とCRT(学級満足度・学校生活意欲尺度調査)をどう使って行くか尋ねました。

※1 全国学力・学習状況調査 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る目的で行われるもの(文部科学省 全国学力・学習状況調査の概要より)

2. 積極的資本投下により、医療・介護費用の削減を

まず、国民健康保険の会計が、30年度から都道府県に移ると決まっておりますが、それであっても、削減努力を続けていくのだという共通認識を持って質問を始めたいと伝えました。

- ①宇和島市の医療費・介護費用削減のための方策を尋ねました。
- ②歯科検診を進めること、加えて口腔疾患のある患者さんを管理することで、医療費を低減出来るデータがすでに出ていますので、早急に取り組んで頂くよう要請しました。
- ③具体的に、宇和島でも積極的な歯科検診で、2億円に上る歯科医療費削減の試算が示されました。誕生日に歯科健診無料クーポンを配布するなどして歯科健診の受診率を高め、医療費削減を進めるよう要望しました。
- ④口の中の衛生管理をきちんと進めることで、特に高齢者の種々な医療費の低減ができる。口腔衛生の指導サービスを奨めて欲しいと要望しました。
- ⑤現状では、各種健保から国保へ変わる段階で、過去の医療情報はほとんどが途絶されます。その点を改善し、レセプトデータを活用して、ハイリスクグループを管理し、医療費の削減を計って欲しいと要望しました。
- ⑥25年度からスタートした生活習慣病重症化予防対策事業が、どう動いているかを尋ねました。
- ⑦市の所管する施設等で、積極的に口腔衛生指導を行い、肺炎のリスクを軽減して、医療費を削減することなどすぐに出来るのではないか。実施に向け迅速(補正予算でも)に動いて頂くよう要望しました。

2014年11月



武田元介ニュースレター Vol.4

黎明

REI MEI



【プロフィール】

宇和島市恵美須町生まれ(53歳)
 天神小学校 卒業
 宇和島市和霊町へ転居
 城北中学校・宇和島東高・岡山大学 卒業
 (株)加ト吉勤務後、宇和島漬物食品(株) 入社
 宇和島市大浦へ転居
 宇和島市栄町港に転居



【趣味】マラソン・トライアスロン・家事・育児・読書

あなたも「武田元介ニュースレター 黎明」の
読者登録しませんか?~他人事でなく自分事~

読者登録していただきますと、「武田元介ニュースレター 黎明」を毎月(年4回の予定)お届けいたします。
是非、下記までお申し込みください。

メール m_takeda@motosuke.net
 FAX 0895-24-5610

皆さんの声を聞かせてください

ミニ集会・座談会お申し込み、少ない人数でもかまいません。
武田元介が伺わせていただきます。

皆様で自主開催されるミニ集会や座談会に是非参加させていただけたらと思います。「ママ友が集まる会・近所やスポーツ仲間が集まる会」など、どんな会でもかまいません。
是非伺わせていただいております。

facebook

ブログの更新やツイートのまとめなど、いろんな情報を発信しています。

twitter

時々つぶやいています。フォローお願いします。 @TakedaMotosuke

政策発信

<http://motosuketrd.blog.fc2.com/>